

環境保全行動
自動車使用管理実施 報告提出書

2025 年 10 月 20 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所 氏 名 (代表者名)	〒 060-0001
	札幌市中央区北1条西14丁目6 ドコモ北海道ビル
	株式会社 NTTドコモ北海道支社
	北海道支社長 和田 真澄

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第 1 3 条第 4 項 環境保全行動
第 2 3 条第 3 項 の規定により、自動車使用管理実施
報告書を提出します。

報 告 期 間		2024 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日								
事業 の 規 模	従業員数	123	人	原油換算した		6439.0	kl			
	使用床面積	45280	m ²	燃料・熱・電気の合計量						
	事業所数	2	事業所	自動車使用台数		11	台			
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	14100	t-CO ₂	メタン	t-CO ₂	N ₂ O	t-CO ₂	HFC	t-CO ₂
		非エネルギー起源CO ₂		t-CO ₂	PFC	t-CO ₂	SF ₆	t-CO ₂	NF ₃	t-CO ₂
報告書の担当部署		担当部署名								
		担当者氏名								
		電話/FAX								
		電子メールアドレス								
計画書提出根拠		条例第 1 3 条（環境保全行動計画）				<input checked="" type="checkbox"/> 第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 3 項				
		条例第 2 3 条（自動車使用管理計画）				<input type="checkbox"/> 第 1 項 <input checked="" type="checkbox"/> 第 2 項				
計画期間		2022 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日								
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり								
備 考		対象物件:3件 ドコモ北海道ビル、ドコモ月寒ビル、ドコモ福住ビル 対象車両:ドコモ北海道支社所有社有車(リース含む)								

注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の 3 月 31 日現在で記入してください。

2 事業所数は、報告年度に係る年度の 3 月 31 日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。

4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第 4 条に規定する方法により行ってください。

5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第 2 条第 5 項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

6 ☐ のある欄には、該当する ☐ 内にレ印を記入してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日

【報告期間】

2024 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値	目標 削減 率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減 率	結果	実績数値	削減 率	結果	実績数値	削減 率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減 (ノードビル)	20.2	2	17.6	13	○	13.1	35	○	14.1	30	○
	t-CO2/KWH	%	t-CO2/KWH	%		t-CO2/KWH	%		t-CO2/KWH	%	
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減 (基地局・無線中継所)	0.052	1	0.048	8	○	0	100	○	0	100	○
	t-CO2/MHz	%	t-CO2/MHz	%		t-CO2/MHz	%		t-CO2/MHz	%	
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	8.8	1	9.3	▲ 6	×	10.9	▲ 24	×	15.1	▲ 72	×
	t-CO2	%	t-CO2	%		t-CO2	%		t-CO2	%	
紙使用量の削減	448000	20	242656	46	○	177579	60	○	192474	57	○
	枚	%	枚	%		枚	%		枚	%	
法令・条例の順守	適正に順守		適正に順守	-	-	適正に順守	-	-	適正に順守	-	-
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減 (ノードビル)	○	
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減 (基地局・無線中継所)	○	
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	×	営業用車両、ネットワーク設備保守・災害対策用車両の利用頻度・走行距離が増加したため なお、新型コロナウイルスの5類移行後、リモートワークから出社勤務への移行人数が増えるなどしたことも要因と考えられる
紙使用量の削減	○	資料印刷時に社内PCに“印刷が必要な理由を登録するとを必須”とするなどレスペーパーへ向けた積極活動を実施
法令・条例の順守	-	法令等順守の社内研修、年1回の順守評価も適切に実施している